

恵那市・中津川市ごみ処理施設見学会

【目的】

恵那市と中津川市が計画している、ごみ処理の広域化に向けて、令和7年4月10日から建設候補地の公募を開始しました。このたび、地域の方々に近年のごみ処理施設を見学いただく機会として、環境負荷が少なく、地域の人々が集う「上伊那クリーンセンター」の見学会を実施します。

今回の見学を通して、処理の仕組みや余熱利用などの新技術、地域に多面的な価値をもたらす取組などをご覧ください。

【見学の視点】

- 施設の規模感（大きさ）
- 施設の景観
- 騒音・振動・臭気の状態
- 併設する付帯施設

1. 事業主体

名 称：上伊那広域連合（平成11年7月発足）

構成自治体：伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村

組合業務：広域ごみ焼却施設の設置及び、施設の管理・運営

他（業務システム共同利用・介護保険認定審査・消防本部）

2. 施設概要

施設名称：上伊那クリーンセンター

住 所：長野県伊那市富県 3790 番地

竣 工：平成31年3月

処理対象：可燃ごみ（一般家庭や事務所等から出る燃やせるごみ、燃やせる大型ごみ）の広域処理

処 理 量：118 t / 日

処理方式：流動床式ガス化溶融炉

	上伊那広域連合	（計画）恵那・中津川
計画処理能力	118 t / 日	104 t / 日（想定）
処理対象	可燃ごみ	可燃ごみ
面積	24,804 m ² （敷地面積）	20,000 m ² 程度（ <u>公募面積</u> ）
区域人口	176,078 人	118,902 人
区域面積	1,352 km ²	1,180 km ²

3. 施設の特徴と見学のポイント



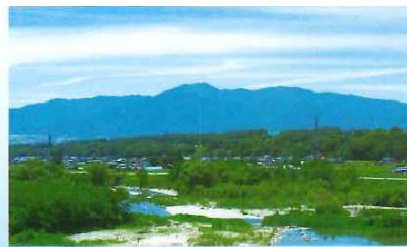
● 足湯

サイクリングジョギングロード、マレットゴルフ場利用者等が利用できる足湯。



● 施設外観(東側鳥瞰)

伊那谷の自然や風景にマッチした施設。



● 展望テラスからの眺め

美しい伊那市の風景やアルプスが一望できます。

- ・ 構成自治体の中央付近に設置している。
- ・ 市街地から少し離れた場所に位置し田に囲まれている。
- ・ ごみ燃焼エネルギーを利用した発電（約 1,990kW）で施設電力の一部をまかない、余剰電力は売電している。
- ・ 敷地内には、施設見学者や地域住民が利用できる足湯、マレットゴルフ場、健康遊歩道及び多目的広場などを併設している。
- ・ 見学者ルートや大会議室のスクリーン等で、ごみ処理過程について子供から大人まで分かりやすく環境学習ができる。